



2022年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月9日

上場会社名 株式会社ブロードリーフ 上場取引所 東
 コード番号 3673 URL https://www.broadleaf.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 山中 健一 TEL 03-5781-3100
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年12月期第2四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第2四半期	6,520	△34.4	△1,398	—	△1,458	—	△1,109	—	△1,109	—	△1,083	—
2021年12月期第2四半期	9,937	△2.9	1,243	△23.6	1,239	△23.2	796	△25.2	795	△25.4	856	△11.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第2四半期	△12.57	△12.57
2021年12月期第2四半期	9.05	8.90

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年12月期第2四半期	33,079	24,751	24,751	74.8
2021年12月期	34,476	26,114	26,114	75.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	—	4.00	—	4.70	8.70
2022年12月期	—	0.00	—	—	—
2022年12月期（予想）	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,700	△38.5	△4,000	—	△4,100	—	△3,200	—	△36.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期2Q	97,896,800株	2021年12月期	97,896,800株
② 期末自己株式数	2022年12月期2Q	9,507,349株	2021年12月期	9,901,018株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期2Q	88,212,462株	2021年12月期2Q	87,810,924株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2022年8月9日（火）に機関投資家・アナリスト向けにオンラインライブ形式で説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2022年1月1日～2022年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による制限が段階的に解除され、経済社会活動の正常化が進みました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢における不透明感がみられるなかで、金融資本市場の変動や原材料価格の上昇、サプライチェーンの制約などを背景とする景気の下振れリスクに注視を要する状況となっています。

このような社会情勢のなか、行政手続きのデジタル化促進なども背景となり、企業によるDX（デジタルトランスフォーメーション）を通じた経営改革への取り組みは加速しています。当社グループのお客様の多くが属する国内モビリティ産業においても、業務処理のデジタル化や働き方のリモート化などの運営面だけでなく、事業の拡大や創出の側面においてもDXの取り組みが活発化しています。

当社グループは企業理念である「感謝と喜び」の心を根本として、お客様の事業継続や事業創造に貢献するための活動を続けています。当第2四半期連結累計期間においては、改正電子帳簿保存法に対応したクラウドサービスの提供を開始しました。また、トータルマネジメントシステムへと進化したクラウドソフトウェア『.cシリーズ』の提供も積極化し、お客様の事業全体のDX化を支援しました。『.cシリーズ』の販売は計画通り順調に進捗しており、特に新規のお客様への販売が好調となりました。その他のソフトウェアや付帯サービスにつきましても、好調に推移しました。このような状況のなか、営業活動の効率化などによるコスト圧縮をおこないました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間（2022年1月1日～6月30日）においては、売上収益は65億20百万円（前年同期比34.4%減）となりました。営業損失は13億98百万円（前年同期は営業利益12億43百万円）、税引前四半期損失は14億58百万円（前年同期は税引前四半期利益12億39百万円）となり、親会社の所有者に帰属する四半期損失は11億9百万円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益7億95百万円）となりました。

当社グループはITサービス事業の単一セグメントですが、サービス区分別の売上内訳は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	前第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年6月30日）	前年同期比（増減率）
クラウドサービス	847	1,046	23.4%
パッケージシステム	9,090	5,474	△39.8%
合 計	9,937	6,520	△34.4%

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて13億97百万円減少し、330億79百万円となりました。流動資産は20億95百万円減少の63億9百万円、非流動資産は6億99百万円増加の267億70百万円となりました。流動資産の減少の主な要因は、営業債権及びその他の債権17億75百万円、現金及び現金同等物3億11百万円の減少があったことによるものであります。非流動資産の増加の主な要因は、有形固定資産1億21百万円の減少があったものの、無形資産6億54百万円、繰延税金資産2億27百万円の増加があったことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて34百万円減少し、83億28百万円となりました。流動負債は1億79百万円増加の76億91百万円、非流動負債は2億13百万円減少の6億37百万円となりました。流動負債の増加の主な要因は、営業債務及びその他の債務8億45百万円、未払法人所得税3億98百万円、その他の流動負債45百万円の減少があったものの、短期有利子負債15億9百万円の増加があったことによるものであります。非流動負債の減少の主な要因は、繰延税金負債1億16百万円、長期有利子負債99百万円の減少があったことによるものであります。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末に比べて13億63百万円減少し、247億51百万円となりました。資本の減少の主な要因は、利益剰余金15億15百万円の減少があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて3億11百万円減少し、32億12百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、4億60百万円（前年同期比57.4%減）となりました。この主な要因は、税引前四半期損失14億58百万円、営業債務及びその他の債務の減少額8億44百万円、法人所得税等の支払額3億94百万円があったものの、営業債権及びその他の債権の減少額17億85百万円、減価償却費及び償却費13億9百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、14億24百万円（前年同期比9.0%減）となりました。この主な要因は、貸付金の回収による収入65百万円があったものの、無形資産の取得による支出15億5百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、6億49百万円（前年同期比20.9%増）となりました。この主な要因は、リース負債の返済による支出4億28百万円、配当金の支払額4億14百万円があったものの、短期借入金の純増額15億1百万円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2022年2月9日に公表しました中期経営計画（2022-2028）に記載の通り、様々なクラウドサービスの提供を通じた事業拡大を進め、「SaaSのリーディングカンパニー」「オンリーワンのプラットフォームカンパニー」になることを目指してまいります。

2022年12月期の連結業績予想につきましては、2022年2月9日に公表しました予想から上方修正しております。中期経営計画の重点施策であるクラウドソフトウェアサービスの販売は計画に変更はなく、引き続き新規顧客からの契約獲得に注力することで、第3四半期以降も順調に進捗する見通しです。また、パッケージシステムの販売が第2四半期連結累計期間において前倒しで進んだため、年間の販売予定数を増加しました。このほか、営業活動費の圧縮を引き続き進めることを考慮し、通期（2022年1月1日～2022年12月31日）の連結業績予想を、売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益ともに修正しました。詳細につきましては、2022年8月9日付「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,522,045	3,211,517
営業債権及びその他の債権	4,293,360	2,518,714
棚卸資産	208,050	165,020
その他の金融資産	85,000	—
その他の流動資産	296,069	414,101
流動資産合計	8,404,523	6,309,352
非流動資産		
有形固定資産	1,273,532	1,152,059
のれん	11,802,504	11,802,504
無形資産	10,548,334	11,202,065
持分法で会計処理されている投資	93,490	67,207
その他の金融資産	1,241,649	1,267,920
その他の非流動資産	238,413	177,249
繰延税金資産	873,530	1,100,983
非流動資産合計	26,071,452	26,769,987
資産合計	34,475,975	33,079,340
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,567,899	2,722,813
契約負債	354,403	312,559
短期有利子負債	2,480,024	3,988,972
未払法人所得税	405,660	7,494
その他の流動負債	704,310	659,269
流動負債合計	7,512,295	7,691,106
非流動負債		
長期有利子負債	337,721	238,854
退職給付に係る負債	208,906	217,872
引当金	143,903	144,229
繰延税金負債	115,830	—
その他の非流動負債	43,235	35,897
非流動負債合計	849,596	636,852
負債合計	8,361,891	8,327,959
資本		
資本金	7,147,905	7,147,905
資本剰余金	7,291,792	7,366,133
自己株式	△3,285,446	△3,167,193
利益剰余金	14,488,974	12,973,767
その他の資本の構成要素	470,859	430,770
親会社の所有者に帰属する持分合計	26,114,084	24,751,381
資本合計	26,114,084	24,751,381
負債及び資本合計	34,475,975	33,079,340

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
売上収益	9,937,265	6,520,351
売上原価	△2,866,930	△2,458,970
売上総利益	7,070,335	4,061,382
販売費及び一般管理費	△5,844,755	△5,478,214
その他の営業収益	24,525	19,152
その他の営業費用	△7,222	△620
営業利益又は営業損失 (△)	1,242,882	△1,398,300
金融収益	22,173	18,735
金融費用	△24,460	△61,613
持分法による投資損失	△1,313	△16,559
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	1,239,283	△1,457,738
法人所得税	△442,790	349,079
四半期利益又は四半期損失 (△)	796,492	△1,108,659
四半期利益又は四半期損失 (△) の帰属		
親会社の所有者	795,063	△1,108,659
非支配持分	1,429	—
四半期利益又は四半期損失 (△)	796,492	△1,108,659
1株当たり四半期利益又は1株当たり四半期損失 (△)		
基本的1株当たり四半期利益又は基本的1株当たり四半期損失 (△) (円)	9.05	△12.57
希薄化後1株当たり四半期利益又は希薄化後1株当たり四半期損失 (△) (円)	8.90	△12.57

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益又は四半期損失(△)	796,492	△1,108,659
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する資本性金融資産の公正価値の純変動	61,437	20,665
純損益に振替えられることのない項目合計	61,437	20,665
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,153	△2,527
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する 持分	1,268	2,565
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する 持分の組替調整額	—	4,486
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	△1,885	4,523
税引後その他の包括利益合計	59,552	25,188
四半期包括利益	856,044	△1,083,471
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	854,615	△1,083,471
非支配持分	1,429	—
四半期包括利益	856,044	△1,083,471

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2021年1月1日残高	7,147,905	7,215,824	△3,403,618	13,265,826	724,241	△14,000
四半期利益	—	—	—	795,063	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	795,063	—	—
自己株式の処分	—	105,560	118,172	—	△171,167	△56,000
配当	—	—	—	△578,052	—	—
株式報酬取引	—	—	—	7,794	99,480	28,000
支配継続子会社に対する持分変動	—	△29,592	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	75,968	118,172	△570,258	△71,687	△28,000
2021年6月30日残高	7,147,905	7,291,792	△3,285,446	13,490,631	652,554	△42,000

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計			
2021年1月1日残高	△47,026	△289,136	374,078	24,600,015	2,451	24,602,466
四半期利益	—	—	—	795,063	1,429	796,492
その他の包括利益	△1,885	61,437	59,552	59,552	—	59,552
四半期包括利益合計	△1,885	61,437	59,552	854,615	1,429	856,044
自己株式の処分	—	—	△227,167	△3,434	—	△3,434
配当	—	—	—	△578,052	—	△578,052
株式報酬取引	—	—	127,480	135,274	—	135,274
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	△29,592	△3,880	△33,472
所有者との取引額合計	—	—	△99,687	△475,805	△3,880	△479,685
2021年6月30日残高	△48,912	△227,699	333,943	24,978,825	—	24,978,825

当第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2022年1月1日残高	7,147,905	7,291,792	△3,285,446	14,488,974	772,216	△14,000
四半期損失(△)	—	—	—	△1,108,659	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	△1,108,659	—	—
自己株式の取得	—	—	△14	—	—	—
自己株式の処分	—	74,341	118,267	—	△141,056	△51,552
配当	—	—	—	△413,579	—	—
株式報酬取引	—	—	—	7,031	100,443	26,888
所有者との取引額合計	—	74,341	118,253	△406,548	△40,613	△24,664
2022年6月30日残高	7,147,905	7,366,133	△3,167,193	12,973,767	731,603	△38,664

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計		
2022年1月1日残高	△48,370	△238,987	470,859	26,114,084	26,114,084
四半期損失(△)	—	—	—	△1,108,659	△1,108,659
その他の包括利益	4,523	20,665	25,188	25,188	25,188
四半期包括利益合計	4,523	20,665	25,188	△1,083,471	△1,083,471
自己株式の取得	—	—	—	△14	△14
自己株式の処分	—	—	△192,608	—	—
配当	—	—	—	△413,579	△413,579
株式報酬取引	—	—	127,331	134,362	134,362
所有者との取引額合計	—	—	△65,277	△279,232	△279,232
2022年6月30日残高	△43,847	△218,322	430,770	24,751,381	24,751,381

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	1,239,283	△1,457,738
減価償却費及び償却費	1,120,233	1,309,241
株式報酬費用	124,044	127,331
金融収益及び金融費用 (△は益)	2,286	42,878
持分法による投資損益 (△は益)	1,313	16,559
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	30,469	1,785,131
棚卸資産の増減額 (△は増加)	171,272	43,067
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△478,315	△844,128
前払費用の増減額 (△は増加)	△118,708	△111,872
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△71,413	38,872
未払従業員賞与の増減額 (△は減少)	△19,500	48
契約負債の増減額 (△は減少)	△156,938	△41,843
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△211,547	△10,326
その他	683	△37,936
小計	1,633,161	859,284
利息の受取額	1,423	188
配当金の受取額	2,033	2,130
利息の支払額	△5,395	△6,843
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△551,517	△394,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,079,705	460,352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,781	△6,528
有形固定資産の売却による収入	—	6,995
無形資産の取得による支出	△1,596,597	△1,504,670
貸付けによる支出	△300	△300
貸付金の回収による収入	50,658	65,430
敷金及び保証金の差入による支出	△7,488	△297
敷金及び保証金の回収による収入	7,587	856
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	—	14,626
その他	6,655	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,564,267	△1,423,888

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,652,000	1,501,000
リース負債の返済による支出	△448,722	△428,327
配当金の支払額	△578,052	△413,579
自己株式の取得による支出	—	△14
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△33,472	—
コミットメントライン関連費用	△54,501	△9,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	537,252	649,303
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	2,069	3,706
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	54,759	△310,528
現金及び現金同等物の期首残高	3,232,409	3,522,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,287,168	3,211,517

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループはITサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。